

吾妻山山行報告

【山行日】2021年2月23日 火曜日

【集 合】岩舟支所駐車場 7時集合

【費 用】マイカー2台 900円

【メンバー】CL:大西 SL 鈴木(ユ)、安西、嶋田
島田、鈴木英、関、田村、津佐、並木、廣瀬、福島、
福田忠、藤原

【コースタイム】岩舟支所駐車場 7:00＝大岩毘
沙門天上 7:45～吾妻山P8:40～村松峠 9:20～
女吾妻山 10:10～吾妻山 10:30/10:40～水道山
11:35/12:15～吾妻山P12:40＝岩舟支所P13:50



夢にも思わない出来事で山行場所が変更～変更となった山でした。

今日(2月27日)になっても両崖山山域は山火事が消えず広がっているとの情報です。

この時季は落ち葉が乾燥して火がくすぶり、完全に消えないでいるとの事です。

行道山から織姫神社までの縦走コースは、冬の陽だまりハイクの素晴らしいコースでしたが、今回は急遽変更となってしまいました。



山火事の情報を得て両崖山を避け大岩毘沙門天から行道山ピストンコースにしました。大岩毘沙門天登山口で2班と別れ、私達3人は車で大岩毘沙門天上の駐車場に行きました。黒の車が道を塞いで進入禁止?とりあえず車を停めて停まっている車に聞きに行きましたら、山火事で登る事が出来ないとの事です。急いで2班の皆さんにその旨伝え、山の変更をしなければなりません。

足利がダメならば桐生へと思い、Bランクの山

ならば吾妻山と決まり桐生に向かいました。

吾妻山公園Pに車を停めて、身支度を整えて

出発しました。登り慣れた山ですが、急いでY

AMAPで地図を取得します。14名賑やかな

山歩きとなったが、今回は強風で体に当たる

風の冷たさは凄まじいものです。風速10mは

越えているのではないのでしょうか?

最初は住宅街の舗装道路を歩き、その後沢

沿いに杉林の登山道を村松峠まで登る。

いつもなら峠で休憩となるが、尾根道は強風

でとても休憩をとれる状態ではありません。

呼吸を整えたら風の当たらない場所まで登り



ます。ピークを越えれば大丈夫と思っていましたが、風の勢いは衰えず次のピークに向か



います。風が弱い場所を見つけ、ここならば大丈夫かなと思い果物休憩を入れ小休止します。そこから女吾妻山まで登り、風が少し弱まってきたようですがとても寒いです。気温5度の中、風の冷たさで休憩も取れず吾妻山へ向かいます。山頂に着いたとたん暖かい！何と風がな～い！皆さんも驚いた後笑顔になりました。やっと皆さんと果物やお菓子をいただき、ゆっくり休憩をとりました。

写真にもゆっくりおさまる事が出来ました。

ここから下山は岩場の急降下が有るため、2グループに別れて安全に下ります。

岩の下りが終わった所で14名が合流し、ここから水道山は歩き易い道となります。

風がなくて暖かく、皆さんの元気な声が聞こえて、先頭の私はホッとしながら歩けます。

南側のテーブルとベンチを確保し、昼食は日当りの良い場所でゆっくりいただきました。

お湯を沸かしてスープやカップ麺におにぎり、しもつかれ+大根の梅酢漬け+ピーナッツ+でこぽん+まだあったよね”お腹いっぱいになりご馳走様でした。

ここから駐車場迄は梅の香りに浸りながらの陽だまり歩きとなりました。

チューリップの広場はつぼみが膨らんで、少し色づいてきました。もうすぐ咲き出します。

今日は想定外の山行となりましたが、皆さんの優しさに励まされて歩きました事感謝します。最後に足利の天狗山～両崖山の山火事がおさまり、また歩けるようになる事を願います。



大西 記